DIGITAL CAMERA

C-3100 ZOOM

OLYMPUS®

はじめてお使いになる方へ

START

簡単ガイド

～これだけで撮影できます～

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札　幌	011-231-2338	金　沢	076-262-8259
仙　台	022-218-8437	大　阪	06-6252-0506
新　潟	025-245-7343	高　松	087-834-6180
東　京（八王子）	0426-42-7499	広　島	082-222-0808
松　本	0263-36-2413	福　岡	092-724-8215
静　岡	054-253-2250	鹿児島	099-222-5087
名古屋	052-201-9585	沖　縄	098-864-2548

※上記のアクセスポイントまで電話をかけていただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

営業時間　9：30～17：00（土・日曜、祝日および弊社定休日を除く）

※オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp でデジタルカメラおよび関連製品の情報を提供しています。

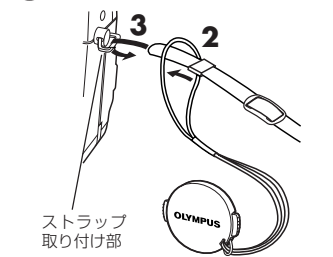
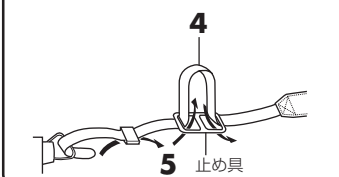
このたびは、オリンパス製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本書は、すぐに撮影にとりかかりたい方のために、撮影の基本操作や画像をパソコンに取り込む方法などを分かりやすく説明した簡単ガイドです。詳しくは、別冊の取扱説明書をお読みください。

箱の中身を確認する

- □ デジタルカメラ（本体）
- □ カメラケース
- □ ストラップ
- □ レンズキャップ・レンズキャップひも
- □ 単３アルカリ電池（４本）
- □ ソフトウェア CD-ROM（インフォメーションディスク）
- □ 取扱説明書
- ☑ 簡単ガイド（本書）
- □ Windows98 用 USB ドライバインストールガイド
- □ 保証書・ご愛用者登録ハガキ
- □ 16MB スマートメディア
- □ スマートメディア用静電気防止ケース
- □ スマートメディア用ラベル（２枚）
- □ スマートメディア用ライトプロテクトシール（４枚）
- □ スマートメディア取扱説明書
- □ USB ケーブル

ストラップを取り付ける

1. レンズキャップにレンズキャップ用ひもをとおします。

2. ストラップをレンズキャップ用ひもにとおします。
3. ストラップをストラップ取り付け部の金具にとおします。

4. あとでストラップの長さを調節するために、止め具の位置でストラップをゆるめておきます。
5. ストラップを図の矢印にしたがい、止め具にとおします。長さが決まったら、ストラップの先を引っ張って、ゆるみをとります。止め具のところで、ゆるまない、抜けないことを確かめます。

6. もう一方の金具にも手順3～5にしたがって、ストラップを取り付けます。

電池を入れる

1. カメラの電源が入っていないことを（モードダイヤルがOFFの位置）確認します。

2. 電池カバーロックを、 の方向へスライドします。

3. 4. 電池カバーを矢印の方向へスライドさせます。
   - カバーをスライドさせるときは指の腹を使ってあけてください。爪などを使うとけがをすることがあります。

5. 電池の方向を間違わないように挿入してください。

リチウム電池パック CR-V3（当社製 LB-01）をご使用のとき　単３電池をご使用のとき

6. 7. 電池カバーで電池を押さえながら閉じて、カバーの矢印の刻印と逆方向へスライドさせます。
   - カバーの端を押すと、カバーが閉まりにくくなります。
   - カバーは閉じた状態で固定されます。

8. 電池カバーロックを、 の方向へスライドします。

カードを入れる / 取り出す

1. カメラの電源が入っていないことを（モードダイヤルが OFF の位置）確認します。
2. カードカバーを開けます。

3. **カードを入れる**
   接触面（コンタクトエリア）を液晶モニタ側にして、カードがカチッとはまるまで奥に押し込みます。
   - カードを表裏逆にしたり、入れる向きを逆にして押し込むと、抜けなくなることがあります。

3. **カードを取り出す**
   カードを一度奥に向かって押し、取り出しやすい位置まで出てきたらつまんで引き抜きます。
4. カードカバーを閉めます。

注意
- カメラ作動中やパソコンとの通信中には、絶対にカードを出し入れしたり、電池を取り出したりしないでください。カード内のデータが破壊されることがあります。

静止画を撮る

P フルオートモード

1. レンズキャップを外して、モードダイヤルを P にします。
2. ファインダをのぞき、撮影したいもの（被写体）にカメラを向けます。

3. ピントを合わせるため、シャッターボタンを軽く押します。（半押し）
   - ピントが合うと、緑ランプが点灯します。
4. 撮影するには、シャッターボタンを半押しした状態から、さらにボタンを静かに押します。（全押し）
   - 緑ランプとカードアクセスランプが点滅し、カード記録が始まります。

- **カメラの電源を切るには**
  モードダイヤルを OFF にします。

静止画を見る

簡単再生

1. （液晶モニタ）ボタンをすばやく２回続けて押します。
   - 液晶モニタが点灯し、撮影した画像が表示されます。
2. 十字ボタンを使って、見たい画像を表示させます。
   - のついた画像はムービーコマです。→「ムービーを見る」参照

10 コマ前の画像を表示。
次の画像を表示。
10 コマ先の画像を表示。
1 コマ前の画像を表示。

ズームレバー

ズームレバーを使うと、以下のようなことができます。
T：画像を拡大表示
W：複数の画像を一度に表示

3. 撮影モードに戻るには、シャッターボタンを半押しします。
   - 液晶モニタが消灯します。ファインダをのぞいて、撮影してください。

ムービーを撮る

ムービーモード

1. レンズキャップを外して、モードダイヤルを S-Prg にします。
2. ボタンを押して、メニューを表示させます。
3. 十字ボタンの △ を押して「S-Prg」を選択します。
4. 十字ボタンの ▽ を繰り返し押して「ムービー」を選択します。
5. ボタンを押します。
6. カメラを被写体に向けて、液晶モニタを見ながら構図を決めます。

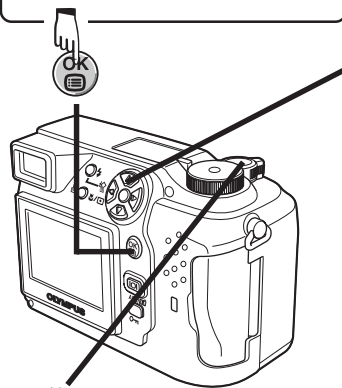
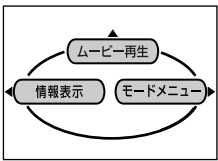
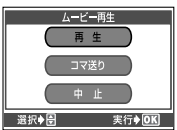
7. シャッターボタンを全押しして、撮影を始めます。
   - オレンジランプが点灯します。
   - ムービー撮影中は常にピントは合っています。
8. 再度シャッターボタンを全押しして、撮影を終了します。
   - カードアクセスランプが点滅して、カードへの記録がはじまります。
   - 表示されている撮影可能秒数まで撮影を続けると、自動的に撮影を終了し、カードへの記録を始めます。

VT330402

ムービーを見る

簡単再生

1 ムービー再生したいコマ（🎥 マークのついた画像）を表示しておきます。→「静止画を見る」の手順 1、2 参照

2 Ⓜ を押して、メニューを表示します。

3 十字ボタンの △ を押して、「ムービー再生」を選択します。
- カードアクセスランプが点滅して、カードからカメラへの画像の読み出しの後、再生が始まります。

- 再生が終わると、ムービーの最初に戻ります。
- 再度 Ⓜ を押すと「ムービー再生」画面が表示されます。

十字ボタンの△または▽を押して設定を選んでから Ⓜ を押すと、次の操作をすることができます。

再生............ もう一度再生をはじめる。
コマ送り .... コマ送りで再生をはじめる。
中止............ 再生をやめる。

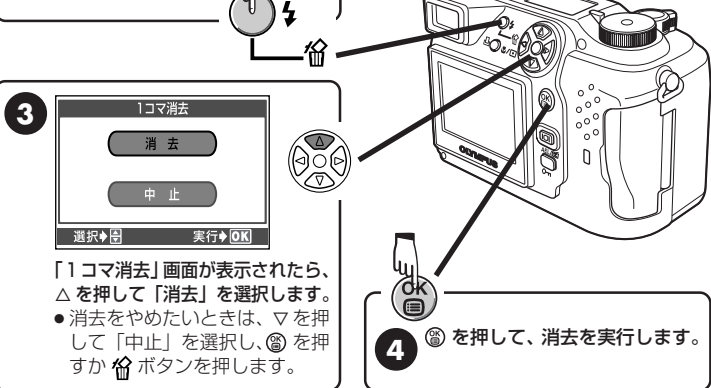
4 撮影モードに戻るには、シャッターボタンを半押しします。
- 液晶モニタが消灯します。ファインダをのぞいて、撮影してください。

画像を消去する

一コマ消去

1 消したい画像を表示しておきます。→「静止画を見る」の手順 1、2 参照

2 🗑（消去ボタン）を押します。

3

「1 コマ消去」画面が表示されたら、△ を押して「消去」を選択します。
- 消去をやめたいときは、▽ を押して「中止」を選択し、Ⓜ を押すか 🗑 ボタンを押します。

4 Ⓜ を押して、消去を実行します。

ズームを使う

広角
ズームレバーを W 側にしたとき

望遠
ズームレバーを T 側にしたとき

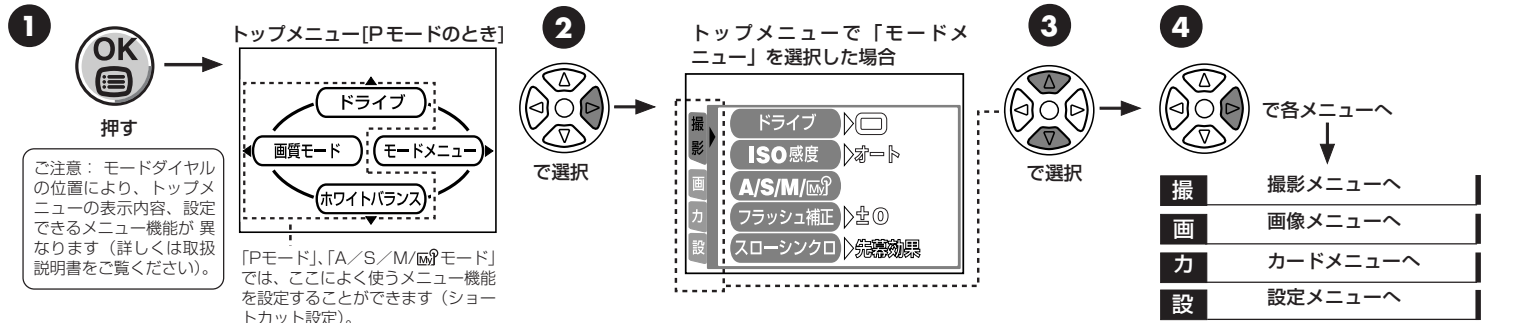
カメラ本体で操作する機能

ボタンとダイヤル

液晶モニターに表示されるメニューで操作する機能

メニュー画面のながれ

撮影時のメニュー機能

撮影メニュー

ドライブ	撮影方法を連写モード、オートブラケット撮影、セルフタイマー撮影の中から選択
ISO 感度	撮影条件に合わせて「オート」、「100」、「200」、「400」の中から ISO 感度を選択
A/S/M/📷	モードダイヤルが A/S/M/📷のときの撮影モードを A（絞り優先撮影）、S（シャッター優先撮影）、M（マニュアルモード）、📷（マイモード設定）の中から選択
フラッシュ補正	被写体に合わせてフラッシュの発光量を増減
スローシンクロ	遅いシャッタースピードでフラッシュを発光。「先幕効果」、「赤目先幕」、「後幕効果」の中から選択
ノイズリダクション	長時間露光時において画像に発生するノイズを軽減
デジタルズーム	光学 3 倍ズーム（35mm カメラ換算 32～96mm）との組み合わせで、7.5 倍ズーム相当の撮影が可能
フルタイム AF	シャッターボタンを半押ししなくてもカメラを向けている被写体に常にピントを合わせます
AF 方式	オートフォーカス時のピント合わせの範囲を「iESP」、「スポット」から選択
パノラマ	オリンパス標準（付属）スマートメディアのパノラマ機能を使って、パノラマ合成画像を作成（＊合成には別売の CAMEDIA Master が必要です。）
ファンクション撮影	モノクロやセピアカラーなどの画像撮影が楽しめます

画像メニュー

画質モード	撮影する画像の画質を「TIFF」、「SHQ」、「HQ」、「SQ」の中から選択
ホワイトバランス	光源の色温度に合わせてホワイトバランスを「オート」、「プリセット（晴天 / 曇天 / 電球 / 蛍光灯）」、「ワンタッチ」の中から選択
WB 補正	ホワイトバランスで表現しきれない微妙な色温度を手動で補正
シャープネス	画像の鮮鋭度を調節
コントラスト	画像のコントラスト(明暗の差)を調節

カードメニュー

カードセットアップ	カードを初期化（フォーマット）（＊カード内のすべてのデータは失われます。）

設定メニュー

設定クリア	カメラに設定した機能を電源を切ったときに保持するかどうかを選択します
ビープ音	カメラの操作音や、警告音の大きさを「オフ」、「小」、「大」の中から選択
レックビュー	カードに記録中の画像の確認表示をするかどうか「オン」、「オフ」で選択
マイモード設定	各メニュー機能を自由に設定し、オリジナルの撮影モードとして登録
ファイル名メモリー	記録した画像につけるファイル名とフォルダ名を「リセット(1 から順に)」、「オート(前のカードから連番で)」より選択
モニタ調整	液晶モニタの明るさを調整
日時設定	日付と時間を設定
m/ft 設定	マニュアルフォーカス時に表示する長さの単位をメートル単位／フィート単位間で選択
ショートカット設定	トップメニューに設定するメニュー機能を選択
カスタムボタン設定	カメラ本体のカスタムボタン（お買い上げ時は AE ロックに設定）に使用頻度の高いメニュー機能を設定

再生時のメニュー機能

自動再生 [静止画のみ]

カードに記録されている静止画像を連続して自動表示（スライドショー）

ムービー再生 [動画のみ]

ムービーを再生

情報表示

記録画像の撮影情報（ISO、ホワイトバランスなど）をすべて表示するか、最小限に表示するかを「オン」、「オフ」で選択

回転再生 [静止画のみ]

再生する静止画像の向きを「－ 90˚」、「＋ 90˚」、「0˚」、の中から選択

カードメニュー

カードセットアップ	カードを初期化(フォーマット)(＊カード内のすべてのデータは失われます。)、全ての画像を一度に消去（全コマ消去）

設定メニュー

設定クリア	カメラに設定した機能を電源を切ったときに保持するかどうかを選択します
ビープ音	カメラの操作音や、警告音の大きさを「オフ」、「小」、「大」の中から選択
モニタ調整	液晶モニタの明るさを調整
日時設定	日付と時間を設定
インデックス表示	インデックス再生時の画面分割数を「4 分割」、「9 分割」、「16 分割」の中から選択